

## CONCORD-4 参加登録室ミーティング

CONCORDプログラムは、ロンドン大学衛生熱帯医学大学院が実施する世界的がん生存率研究です。CONCORD-3では世界71の国と322の住民ベースがん登録(日本からは16府県のがん登録)が参加し、世界のがん生存率が、学術誌 The Lancet や経済協力開発機構(OECD)で報告されました。2022年12月にロンドン大学から日本のがん登録室へCONCORD-4への参加協力依頼のメールが届きました。日本のがん登録がこれからも世界のがん対策へ貢献するために、JACRがCONCORD-4への参加を支援することになりました。初めて国際共同研究へ参加するがん登録室の技術的・心理的負担を軽減するために、私がロンドン大学との連絡係となり、国際交流委員会の中田佳世先生、松坂方士先生、伊藤ゆり先生とともに、CONCORD-4の研究計画書やセキュリティレベルポリシーを和訳し、参加希望登録室へ配布しました。2023年4月20日に、CONCORD-4への参加説明会をオンラインで開催し、CONCORDプログラムの概要、全国がん登録がん情報提供申出に

SUGIYAMA Hiromi

杉山 裕美

放射線影響研究所 / JACR 理事



ついて、データ提出方法などを共有しました。さらに、6月9日にJACR第32回学術集会in青森において、CONCORD-4参加登録室ミーティングを開催しました。共同代表研究者のMichel P Coleman先生にロンドンからオンラ



インでご講演いただき、日本の都道府県がん登録室の方々と交流を持つことができました。松田智大先生にはCONCORD-3でのご経験やがん情報提供申出の状況を、中田佳世先生には日本のがん登録データからCONCORD-4へのデータ変換方法についてご教示いただきました。最後に、参加予定のがん登録室同士でそれぞれの進捗等を共有しました。同じ国際共同研究への参加を一緒に経験することで、JACR都道府県会員の横のつながりを強め、知識と技術が向上していることを実感しています。ミーティングの場を提供くださった学術集会長の齋藤博先生、プログラム委員長の松坂方士先生に感謝申し上げます。今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。